

季刊

人間と性をめぐる教育と文化の総合情報誌

セクシュアリティ

企画編集: “人間と性”教育研究協議会

年5冊(4月 実践号 通常号・7月・10月・1月)発行

年間購読料 本体7800円+税
通常号 本体1500円/増刊号 本体1800円



セクシュアル・ライツ(性の権利)としての 包括的性教育をとともに創り育てる！

性・セクシュアリティは、私たちが健康で幸福に生きる重要な基盤であり、まさに人権の問題と密接に関係する課題です。こうした観点から、包括的性教育への取り組みは、すでに国際的な潮流となっています。包括的性教育は、生殖の知識にとどまらず、人間関係を中心に据え、多様性を前提としたジェンダー平等の視点を基盤にしています。本誌は、包括的性教育を実践していくための理論的基盤を確かなものにし、性の学習のイメージを広げ、すぐれた性教育実践を創り共有していくことを目指します！

田代美江子(本誌編集長、埼玉大学教育学部教員)

*定期購読は送料無料でお届けいたします

雑誌の詳細は <http://www.seikyokyo.org/> ヘアアクセス!

85号 高齢期の性と生を拓く 4月増刊号

●論文「高齢者の性と生～神話と現実～」長倉真寿美(立教大学コミュニティ福祉学部福祉学科教授)

●鼎談「老いと介護と性」

荒木乳根子(田園調布学園大学名誉教授)／森永伊紀(ホームヘルパー全国連絡会)／水野哲夫(本誌副編集長)

●介護の現実に直面して

①『老年期』の翻訳から35年、老いと介護と性に向き合って 池上千寿子(特定非営利活動法人ぷれいす東京)

②妻の介護を通してセクシュアリティを考える 青木幸夫(元公立中学校教員)

③母と夫のダブル介護に直面して学んだこと 原田瑠美子(元私立中学高等学校教員)

●対談「高齢期に向かう性と生の課題—高齢期の性教育」

村口喜代(村口きよ女性クリニック院長)、村瀬幸浩(本誌編集委員)

●レポート

①70代ゲイが夜明けに見た夢—高齢ゲイたちのリアリティ 永易至文(特定非営利活動法人パープル・ハンズ)

②高齢期に向かう自分たちへのエール 秦 久美子(川崎医療福祉大学教員、助産師)

③障害者の「やすらぎの郷」が欲しい 市橋 博(障害者と家族の生活と権利を守る都民連絡会会長)

●セルフプレジャーに明るい光を—自分の性と向き合う—

●インタビュー「子どもから高齢者までひとつながりの性～オランダと日本の性事情～」 リヒテルズ直子(教育研究家)

●高齢期の性と生について考える資料の紹介—著作物・映画などのひとこと紹介—

●漫画「それぞれの老い、それぞれの性」 漫画:花輪、原作:村瀬幸浩

定期購読専用注文書

発行: エイデル研究所
お問い合わせはTEL.03-3234-4641

申込先FAX番号↓

FAX.03-3234-4644

定期購読開始

号より

バックナンバーの注文

号数を記入→

氏 名

電話番号

職業

住 所(送付・請求宛先)

〒

*定期購読は送料無料でお届けいたします